



3月定例会

令和2年度一般会計予算 予算総額230億3,199万9千円可決

3月定例会は2月25日から3月16日までの21日間の会期で開催されました。令和2年度予算をはじめ条例改正案等29議案が上程され、25議案が可決、同意、4議案が否決されました。主な内容として▼令和2年度予算関係は総額230億3,199万9千円、前年度比24億100万1千円(9.4%)の減となりました。一般会計と国民健康保険や水道事業などの特別会計・企業会計を合計した予算総額は431億4,202万9千円になります。▼人事案件では教育委員会委員が任期満了を向かえるため新たに荒井一美氏が任命され、監査委員の大泉将平氏は再任されました。▼請願1件、意見書1件がそれぞれ採択されました。

令和2年度一般会計予算

第5次総合振興計画 後期基本計画 施策体系別事業

1.ふれあい・交流・協働のまちづくり「市民交流部門」

- ・市民参加推進・自治会活動支援事業 5,350万円
- ・男女共同参画推進事業 262万円
- ・国際交流推進事業 339万円

2.元気・健やか・幸せのまちづくり「健康福祉部門」

- ・障がい者支援に関する事業 2億9,558万円
- ・健康の維持・増進に関する事業 1億587万円
- ・スポーツ推進に関する事業 1億5,002万円

3.うるおい・安心・快適なまちづくり「生活環境部門」

- ・公園管理維持事業 2億6,081万円
- ・減災対策事業 3,603万円

4.躍動・活力・賑わいのまちづくり「地域振興部門」

- ・公共交通機関整備改善推進事業 3,266万円
- ・農業に関する事業 1億593万円
- ・商工業に関する事業 6,529万円

5.生きがい・学び・伸びゆくまちづくり「教育文化部門」

- ・教育指導推進事業 2,290万円
- ・社会教育推進事業 1,122万円

令和元年度一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額からそれぞれ6億299万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ252億8867万円となりました。

- ・生活保護事業 扶助費 総額11億6993万5千円(1500万円増額)

文化芸術振興基金条例案 否決

平成31年3月の附帯意見は、文化芸術全般を推進・支援していくように提案したものでありました。要点といたしましては、①広範な市民や文化諸団体の合意、②自主自立を目指した支援、そして、③総合的な政策として幅広い文化芸術活動であります。

本議案に反対理由の1点目といたしまして、文化芸術振興に係る条例の制定は、文化芸術施策の土台となるものと言いながら、土台が出来ていないことであります。まずは、文化芸術振興条例が先にあり、そして、計画があるべきではないでしょうか。そのような土台ができる以前に基金条例の制定には賛成しかねます。

また、2点目といたしまして、基金の分配、使途の決定方法が不明であり、先述の附帯意見に含まれる幅広い文化芸術活動を行う市民・団体の合意という担保が無いという状況であることです。そこで、仮称ですが、寄附金の使途選定委員会となるものを設置し、運営していく必要があると考えます。

そして、3点目としまして、寄附金の集め方であります。寄附金を募るにしても、一企業から多額の寄附金を募っている状況です。これでは、持続可能とは言えないと考えます。一企業から多額の寄附金を募るのではなく、広く浅く寄附金を募ることによって、より市民の理解と協力を得られることになるのではないでしょうか。そして、さらに、その数字が文化芸術を振興することに対する市民の理解と協力、そして、気運を量るバロメーターであると考えます。

1点目の文化芸術振興条例が先という問題、2点目の幅広い文化芸術活動へのお金の遣い方の問題、3点目の寄附の募り方の問題、すべてにおいて“今後”という答弁でありました。よって、私たちは、計画性や十分な検討がなされていないと判断し、以上、3点の内容をもって反対といたしました。

3月16日最終日 追加議案27号、28号、29号を上程 土地明渡請求事件に関し訴えを提起する議案等も否決

吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業の施行に当たり、敷地内に重機やコンテナハウス等を残置している占有者に対して、土地明渡請求事件に関し訴えを提起する議案とそれに伴う裁判費用に関する補正予算案が追加されました。補正額は、弁護士を含めて1360万円です。

市側は今まで一貫してこの土地区画整理事業に関しての質問に対しては、順調に進んでいるという答弁でした。大事なポイントは市民の皆さまの税金をなるべく使うことなく、一日でも早く事業が順調に進められるようになることだと考えています。

質疑では、ここまで地権者と関係がこじれてしまった原因はどこにあるのか、何に納得していただけないのか。折衝を十分に行ったと言えるのか。この問題が解決する期間はどの程度と考えているのか。裁判はこの問題のみで終わると考えているのか等を問いましたが、中には個人情報に関するものもあり、具体的な答弁はありませんでした。また、仮換地面積全体の約4割しか指定していないとのことです。

質疑後の採決では、自民党、市民の会、日本共産党の反対で追加の3議案は否決されました。3月17日、重機等を残置している占有者から、残置物を撤去するという話があり、市側は裁判をしないとより事業が遅延するという認識でしたが、結果的に当議案が否決され裁判に至らなくて良かったこととなります。

議長就任にあたって

本年2月5日の臨時議会において、第14代吉川市議会議長に就任を致しました。

私たち議員は、令和と言う新たな時代の初の選挙におきまして選出されました。市民の負託に応えるべく、しっかりとその声を、声なき声を受け止め、負託に応えていかなければなりません。そのためには、議会がそのチェック機能を最大限に発揮することは、もちろん、議員同士が活発に議論し、積極的に政策提言を行っていく事が、重要であると私は考えております。公平で公正な、そして、円滑な議会運営を誠心誠意努めるとともに、更なる吉川市の発展とより良い市民生活の実現に向け、全力を尽くしていく事を申し上げ、就任のあいさつと致します。



令和2年度道路補修・交通安全対策・橋梁工事

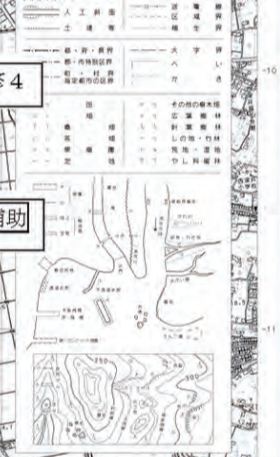
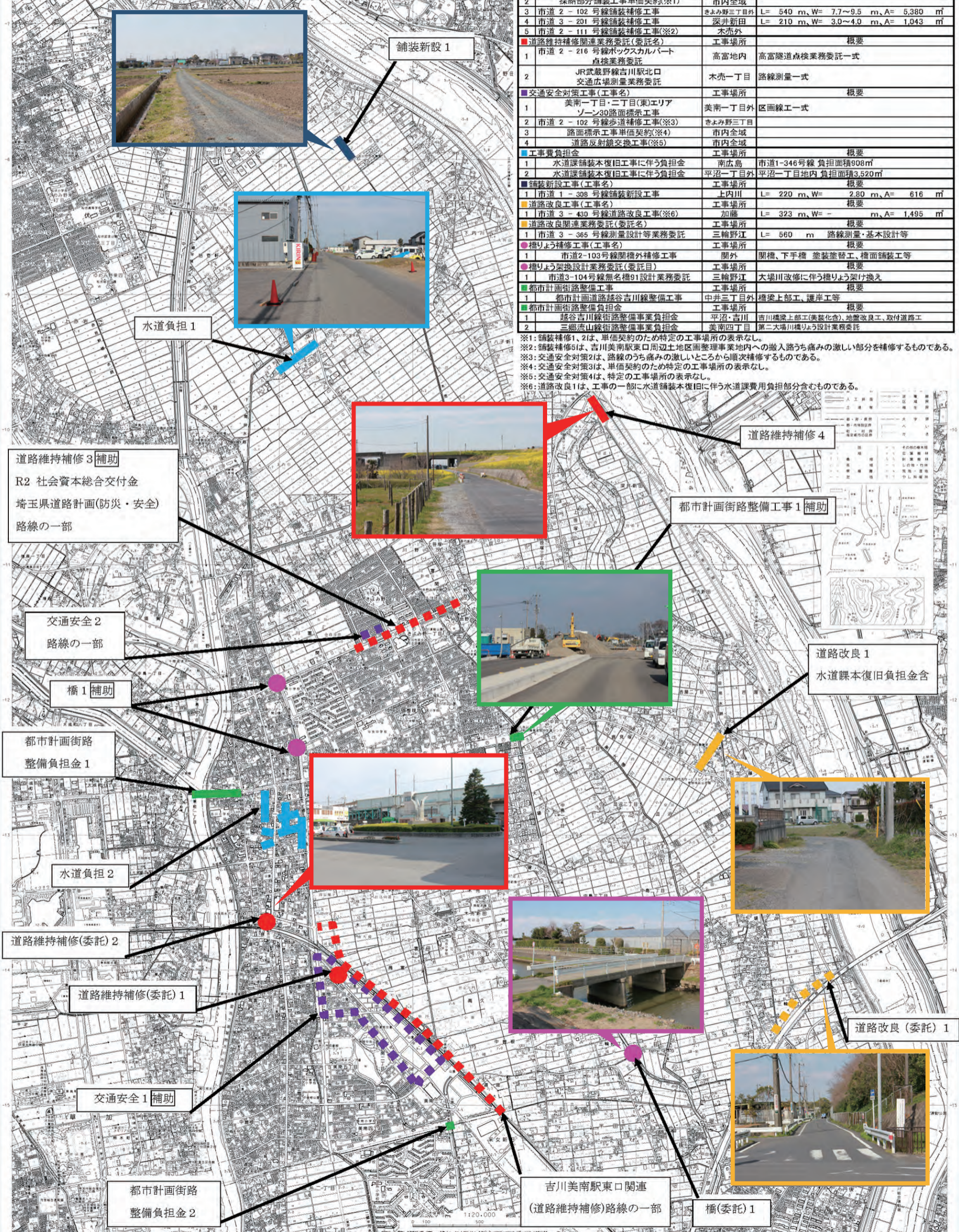
令和2年度当初予算位置図（道路公園課）20200207

吉川市全図

【道路公園課】

■道路維持補修工事(工事名)	工事場所	概要
1 市道舗装指定修繕工事単価契約(※1)	市内全域	
2 採納部分舗装工事単価契約(※1)	市内全域	
3 市道2-102号線舗装補修工事	きよみ野三丁目外	L= 540 m, W= 7.7~9.5 m, A= 5,380 m ²
4 市道3-201号線舗装補修工事	深井新田	L= 210 m, W= 3.0~4.0 m, A= 1,043 m ²
5 市道2-111号線舗装補修工事(※2)	木売外	
■道路維持補修関連業務委託(委託名)	工事場所	概要
1 市道2-216号線ボックスカルバート点検業務委託	高富地内	高富隧道点検業務委託一式
2 JR武蔵野線吉川駅北口交通広場測量業務委託	木売一丁目	路線測量一式
■交通安全対策工事(工事名)	工事場所	概要
1 美南一丁目・二丁目(東)エリアゾーン30路面標示工事	美南一丁目外	区画線工一式
2 市道2-102号線歩道補修工事(※3)	きよみ野三丁目	
3 路面標示工事単価契約(※4)	市内全域	
4 道路反射鏡交換工事(※5)	市内全域	
■工事費負担金	工事場所	概要
1 水道課舗装本復旧工事に伴う負担金	南広島	市道1-346号線 負担面積908m ²
2 水道課舗装本復旧工事に伴う負担金	平沼一丁目外	平沼一丁目地内 負担面積3,520m ²
■舗装新設工事(工事名)	工事場所	概要
1 市道1-308号線舗装新設工事	上内川	L= 220 m, W= 2.80 m, A= 616 m ²
■道路改良工事(工事名)	工事場所	概要
1 市道3-430号線道路改良工事(※6)	加藤	L= 323 m, W= - m, A= 1,495 m ²
■道路改良関連業務委託(委託名)	工事場所	概要
1 市道3-365号線測量設計等業務委託	三輪野江	L= 560 m 路線測量・基本設計等
■柵りよう補修工事(工事名)	工事場所	概要
1 市道2-103号線柵外補修工事	関外	柵、下手柵 塗装塗替工、橋面舗装工等
■柵りよう架設設計業務委託(委託名)	工事場所	概要
1 市道3-104号線柵架設設計業務委託	三輪野江	大場川改修に伴う柵りよう架け換え
■都市計画街路整備工事	工事場所	概要
1 都市計画道路越谷吉川線整備工事	中井三丁目外	橋梁上部工、護岸工等
■都市計画街路整備負担金	工事場所	概要
1 越谷吉川線街路整備事業負担金	平沼・吉川	吉川橋梁上部工(美装化含)、地盤改良工、取付道路工
2 三郷流山線街路整備事業負担金	美南四丁目	第二大場川柵りよう設計業務委託

※1: 舗装補修1, 2は、単価契約のため特定の工事場所の表示なし。
 ※2: 舗装補修5は、吉川美南駅東口周辺土地整理事業地内への撤入路うち痛みの激しい部分を補修するものである。
 ※3: 交通安全対策2は、路線のうち痛みの激しいところから順次補修するものである。
 ※4: 交通安全対策3は、単価契約のため特定の工事場所の表示なし。
 ※5: 交通安全対策4は、特定の工事場所の表示なし。
 ※6: 道路改良1は、工事の一部に水道課費用負担部分含むものである。



令和2年3月定例会 会派代表質問

松崎誠議員

旭地区の減災プロジェクト実施について、事前に地域の自治会役員等の方々に災害HUG（避難所運営ゲーム）を体験研修されてはとありますがいかがでしょうか。

市長答弁 次回の減災プロジェクトでは内容を精査した上で研修について検討してまいります。

4月から吉川中学校が開校、ICTの先進的な活用、SDGs、教職員の働き方改革を積極的に推進しその具体的な取組を伺いたします。

市長答弁 学習指導要領に求められている主体的で対話的で深い学びが新たな学習方法で実現できるようになっています。

今後の吉川地区、三輪野江地区、旭地区の市域バランスをどう考えているか伺います。

市長答弁 それぞれの地域のニーズ、子育て、教育、インフラ整備の充実を図ることでバランスの良い発展が出来るのではと考えています。また、市全体のバランスを考えた上でも三輪野江の開発、テクノポリスの拡張を実現していきたいと考えています。

令和2年3月定例会 一般質問

赤出川義夫議員

八坂祭りについて 市民全体が参加できるような取組みについての考えを伺いたい

産業振興部長 歴史ある八坂祭りは、市内外に誇れるお祭りであり、観光協会として支援をさせていただいている。地元から引き続き神輿競演の吉川駅前開催要望があります。八坂祭りは、市の魅力発信に大きく寄与するものであり、観光協会を通して地元の方々と連携を図り取り組んでまいりたいと考えております。

中川の堤防整備・堤防高上げの完成予定について

都市整備部長 江戸川河川事務所に確認したところ、平成30年度に高久雨水ポンプ場西側において、試験盛土を実施し、沈下量のなどの検証が行われたところで、工事の着手時期、完成時期は未定。昨年の台風19号で河川水位が、氾濫危険水位を超えたことを踏まえ、早期に工事に着手されるように要望してまいります。

成年後見制度の市の取組について

健康長寿部長 認知高齢者が増加していくと予測、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、8期吉川市高齢者福祉計画の策定において支援体制の整備を検討してまいります。



吉川敏幸議員

選挙と議会の役割についてより民意を反映させる対策を

総務部長 他市町におきまして、地域の実情に応じた対応策の一つとして、選挙執行時に循環バスの運行など対応している事例を把握している。選挙管理委員会といたしましては、研究してまいりたい。

吉川感想

2017年衆院選でさいたま市内の投票率は80歳以上が極端に低く、意識調査で投票しなかった人にその理由を聞くと、80歳以上の約7割が「健康状態」を挙げたという。投票のための環境整備は非効率でも民主主義を守るために必要と考える。

吉川運動公園内に利便性向上のためトイレの設置を

都市整備部長 吉川運動公園は調節池を活用した施設であるため、調節池内への工作物の設置につきましては、河川管理者である埼玉県の許可が必要であり、調節池の機能に支障をきたさないよう、大雨時に工作物の流出を防止する対策や、地域住民の住環境への影響の配慮などについて課題があることから、イベントなどの一時的な利用を除いて、トイレの設置は難しいものと考えている。

吉川感想

お隣の千葉県松戸市では、市民の健康増進や地域活性化の観点から実施すべき事業であるという共通認識の基、江戸川河川事務所松戸出張所と法的・技術的課題を複数回討議することで水洗トイレ設置が実現できたとしている。つまり、河川管理者が認めないので出来ないというのは言い訳であり、努力が必要と考える。



松崎 誠

団長
議会運営委員会 委員長
文教福祉常任委員会



吉川 敏幸

副団長
文教福祉常任委員会 委員長
議会運営委員会
議会広報委員会 委員長
吉川松伏消防組合議会議員



赤出川 義夫

会計
総務水道常任委員会 副委員長
議会広報委員会



中嶋 通治

吉川市監査委員
建設生活常任委員会



加藤 克明

議長
総務水道常任委員会
東埼玉資源環境組合議会副議長